

表2 平成23年3月27日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	9,634	744	10,378	1,137	1,351	2,488	10,771	2,095	12,866
	異性間の性的接触	2,136	602	2,738	353	788	1,141	2,489	1,390	3,879
	同性間の性的接触 ^{*1}	6,445	3	6,448	375	1	376	6,820	4	6,824
	静注薬物使用	28	2	30	25	3	28	53	5	58
	母子感染	13	9	22	4	8	12	17	17	34
	その他 ^{*2}	210	35	245	45	25	70	255	60	315
	不明	802	93	895	335	526	861	1,137	619	1,756
エイズ患者	合計 ^{*3}	4,523	294	4,817	733	350	1,083	5,256	644	5,900
	異性間の性的接触	1,640	194	1,834	255	195	450	1,895	389	2,284
	同性間の性的接触 ^{*1}	1,873	2	1,875	114	2	116	1,987	4	1,991
	静注薬物使用	20	3	23	23	1	24	43	4	47
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*2}	135	19	154	23	12	35	158	31	189
	不明	846	73	919	317	136	453	1,163	209	1,372
HIV感染者+エイズ患者 合計		14,157	1,038	15,195	1,870	1,701	3,571	16,027	2,739	18,766
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2010年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成23年3月31日)	295名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	659名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2010年5月31日現在の報告数